Windows® XP ダウングレードについて

このたびはパナソニックパーソナルコンピューターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機は、搭載のOS「Windows Vista® Business (Windows® XPダウングレード権含む)」を「Windows® XP Professionalシリーズ」にダウングレードすることができます。

- 表記について
  本書では「Windows Vista® Business」を「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2セキュリティ強化機能搭載」を「Windows XP」と表記します。

Windows XPダウングレードとは

本機は、「Windows Vista® Business (Windows® XPダウングレード権含む)」というOSが搭載されており、Windows XPを使用する権利が与えられています（ダウングレード権）。新たにOSを購入することなく、Windows VistaまたはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。インストールを行うと、お買い上げ後作成したデータやユーザーアカウントなどは削除されます。

Windows XPダウングレード時のお願い

- 下記の制限があります。あらかじめご了承ください。
  - Windows XP へのダウングレードのみ可能です。その他のバージョンにはダウングレードできません。
  - Windows XP での動作は、マイクロソフト社および弊社のサポート対象外となります。
  - Windows XP の壁紙は、Windows XP のデフォルトの壁紙になります。
  - Windows Vista と Windows XP では、導入済みアプリケーションソフトが異なります。
    （例） - ネットセレクターの機能が異なる。
    - ウイルス対策ソフト（お試し版）やご愛用者登録などが搭載されていた機種をお買い求めいただいた場合でも、ダウングレードをするとこれらの機能がご利用いただけない。
  - OS によってビデオメモリーの最大サイズが変わります [*1]。
    Windows Vista： メモリーを増設していないときは最大 251MB/ メモリー増設時は最大 358MB
    Windows XP： 最大 384MB
    [*1] CF-W5 シリーズの場合は、次の値になります。
    Windows Vista ：メモリーの増設に関係なく最大 224 MB
    Windows XP ：最大 128 MB
  - CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルをお使いの場合
    Windows XP にダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能を使って Windows Vista をインストールすることはできません。Windows Vista に戻す場合もプロダクトリカバリー DVD-ROM と外付けの CD/DVD ドライブが必要になります。
  - Windows XP へダウングレードするときは、[最初のパーティションに Windows を再インストールする] を選ばないでください。また、Windows Vista に戻すときは、[OS 用パーティションに Windows を再インストールする] を選ばないでください。次の現象が発生することがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。インストール方法を選ぶ画面では、[最初のパーティションに Windows を再インストールする] および [OS 用パーティションに Windows を再インストールする] を選ばないでください。
    - インストールの途中でエラーになる。
    - Windows XP で 2 つのパーティションに分けたまま Windows Vista を先頭のパーティションにインストールすると、先頭のパーティション（Windows XP がインストールされていた領域）が使用できなくなる。
  - Microsoft® Office については、マイクロソフト社の製品別サポートページ（http://support.microsoft.com/select/?target=hub）をご覧ください。
- Windows XP用『取扱説明書 準備と設定ガイド』を下記Webページからダウンロードして印刷することをお勧めします（Windows XPのセットアップ手順が記載されています）。

Windows XPに関するWEBページ

- Windows XP用の各種説明書： http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html
- 制限事項など最新の情報： http://askpc.panasonic.co.jp/vista/xpdg/index.html

Windows XPダウングレードの操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップする

↓

Windows XPをインストールする

↓

インストールしたWindows XPをセットアップする

所要時間：約50分

Windows XPダウングレードの方法

- インストールの途中で電源を切ったり Ctrl ＋ Alt ＋ Del を押すなどして、インストールを中止しないでください。
- 周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください（CD/DVDドライブを内蔵していないモデルをお使いの場合は、外付けのCD/DVDドライブを接続しておいてください）。

次のものを準備してください。

・付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 2

・CD/DVDドライブを内蔵していないモデルをお使いの場合
別売りのCD/DVDドライブ（使用できるCD/DVDドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください）

次の手順を行ってください。

1 Windows XPをインストールします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① ACアダプターを接続します。

② 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。

・パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。

・ユーザーパスワードでは、「起動」メニューを変更できません。また、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。

・お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

③ F9 を押します。

・確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。

④ ← と → を使って「メイン」メニューに移動し、↑ と ↓ を使って[DVDドライブ電源]*2を選び、Enter を押します。

*2 [DVDドライブ電源]が表示されていない場合は、[CD/DVDドライブ電源]を選んでください。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① 別売りの外付けCD/DVDドライブを本機に接続します。

・接続のしかたは、外付けCD/DVDドライブの説明書をご覧ください。

② ACアダプターを接続します。

③ 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。

・パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。

・ユーザーパスワードでは、「起動」メニューを変更できません。また、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。

・お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

④ F9 を押します。

・確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。

⑤ [オン]を選び、Enterを押します。

⑥ ←と→を使って「起動」メニューに移動し、↑と↓を使って[Optical Drive][*3]を選びます。

[*3] [Optical Drive]が表示されていない場合は、[USB CDD]を選んでください。

⑦ F6を押して手順⑥で選んだ項目が1番目になるように設定します。
CD/DVDドライブから起動できるようになります。

⑧ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑨「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動します。

⑩ Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

⑪ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
・ セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑤ ←と→を使って「起動」メニューに移動し、↑と↓を使って[USB CDD]を選びます。

⑥ F6を押して[USB CDD]が1番目になるように設定します。

⑦ Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

⑧ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
・ セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑨ 手順⑫へ進みます。

⑫ 1を押して[1.【リカバリー】]を実行します。
・ 再インストールを実行するための条件が表示されます。

⑬ 同意する場合は1を押し、同意しない場合は2を押します。

⑭ 再インストールの方法を選ぶ画面で、1または2を押します。
・ 1を押した場合
ハードディスクは工場出荷時の設定（パーティションは1つ）になります。
・ 2を押した場合
パーティションが2つに分割されます（OS用とデータ用）。2を押した後、OS（Windows）用パーティションのサイズ（GB単位）を数字で入力してEnterを押してください。
利用できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。（データ用は1 GB以上）

Windows	データ用

・ [3]は選ばないでください。
[3]は、現在Windows XPをお使いの場合のみ選ぶことができます。

⑮ 確認のメッセージが表示されたら、Yを押します。
・ 再インストールが始まります。

⑯ 再インストール完了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリーDVD-ROMを取り出し、何かキーを押します。
外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

2 Windows XPをセットアップします。

① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。
・ パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。

② F9 を押します。
・ 確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。
③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
・ セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
④ 画面に従ってWindowsのセットアップを行い、[スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]-[新しいアカウントを作成する]をクリックしてユーザーアカウントを作成します。
⑤ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。
⑥ インターネットに接続できる場合は、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

● CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルをお使いの場合
Windows XP にダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能を使うことができません。再インストールやデータ消去を行う場合は、プロダクトリカバリー DVD-ROM が必要です。2 ページの手順①〜⑧を行った後、画面に従って操作してください。

Windows XPからWindows Vistaに戻す方法

● CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合
付属の『取扱説明書 基本ガイド』の「再インストールする」の「プロダクトリカバリー DVD-ROMを使う」をご覧ください。
● CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合
付属の『取扱説明書 基本ガイド』の「再インストールする」をご覧ください。

再インストールの途中で「Windows XP のバックアップ機能が有効になっています」というメッセージが表示された場合は、[はい] または [いいえ] をクリックしてください。
・ [はい] をクリックすると、ハードディスクバックアップ機能は無効になります。
「バックアップ機能を無効にしました。プロダクトリカバリー DVD-ROM をセットしたまま再起動し、再インストールを行ってください」と表示されますので、[OK] をクリックして再起動してください。
・ [いいえ] をクリックすると、再インストールを終了します。[OK] をクリックしてください。

松下電器産業株式会社 IT プロダクツ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
Printed in Japan

DFQX1785ZA SS0108-0